

令和2年産 仙南稲作情報（臨時号）

令和2年9月7日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL：0224-53-3431 FAX：0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

○出穂後の平均気温は高めであったことから、9月11日には刈取適期の見込みです。
○ほ場毎に籾の熟色等をよく観察して刈取適期を判定し、適期に刈取りましょう。

1 8月中の気温の推移（丸森アメダス、8月1日～8月31日）

・8月の気温は高めに経過し、平均気温では2.7℃高く推移しました。

・出穂最盛期は平年より5日程度遅くなりましたが、
平均気温が高く推移していることから刈取適期が早まっています。



2 管内の出穂期

・大河原管内の「出穂最盛期」※は平年より5日遅い
8月6日でした。

※出穂最盛期：管内の水稻作付面積のうち50%のほ
場で出穂した日

地帯区分	出穂始期	出穂最盛期	穂揃期
南部平坦	7月30日	8月5日	8月13日
西部丘陵	8月2日	8月7日	8月15日
山間高冷	8月6日	8月10日	8月17日
管内計	7月30日	8月6日	8月14日

3 出穂日から見た刈取適期の判定

- ・出穂後の積算平均気温から見た刈取適期の目安は「ひとめぼれ」では940℃～1100℃です。
（※「ササニシキ」：930～1150℃、「だて正夢」：1020～1060℃）
- ・管内のアメダス地点別に、出穂日から見た刈り取り適期の目安(表1)を参考に、適期刈取を行いましょう。
- ・積算平均気温 1,100℃を超えると(刈遅れると)、食味・品質が確実に低下するので、刈取適期内にあっても早めの刈取りを心がけ、適期内に刈り終えるようにしましょう。
- ・東北地方1か月予報(仙台管区気象台 9月3日発表)によると、向こう1か月間は平均気温が高い見込みで、東北地方太平洋側の天気は周期的に変わりますが、曇りや雨の日が多いと予想されています。

表1 管内出穂期後の積算気温による刈取予測 ※9/6までは今年の平均気温、以後は平年値

アメダス 観測地点	基準温度 (℃)	出穂期				
		7月30日 (管内 出穂始期)	8月2日 (西部丘陵 出穂始期)	8月6日 (管内 出穂盛期)	8月14日 (管内 出穂終期)	8月15日 (西部丘陵 出穂終期)
丸森	940	9月4日	9月6日	9月11日	9月22日	9月23日
	1,000	9月6日	9月8日	9月14日	9月25日	9月27日
	1,100	9月10日	9月12日	9月18日	9月30日	10月2日
白石	940	—	9月8日	9月13日	9月24日	9月25日
	1,000	—	9月11日	9月16日	9月27日	9月28日
	1,100	—	9月15日	9月20日	10月2日	10月3日

【見直そう！農業機械作業の安全対策】

秋の農作業安全確認運動 ～令和2年9月15日から11月30日まで～